



コモンズ30 +しずぎんファンド

〈月次報告書〉



● 基準価額の推移



● ファンドのデータ

(2018年10月31日付)

基準価額	12,592円
純資産総額	564百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除して
います(後述の「コモンズ30+しずぎんファンドの費用について」を
ご覧下さい)。

※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の
増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成
基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。

● 分配実績(1万口あたり、税引前)

第1期 (2015年12月18日)	0円	第2期 (2016年12月19日)	0円	第3期 (2017年12月18日)	0円
----------------------	----	----------------------	----	----------------------	----

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

● 基準価額(税引前分配金を再投資したものととして算出)の騰落率 (2018年10月31日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
▲9.87%	▲7.34%	▲7.80%	▲4.12%	18.47%	25.92%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

● ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
コモンズ30ファンド (マザー)	91.0%	▲0.7%
静岡銀行株式	8.4%	0.4%
現金等・その他	0.6%	0.3%
構成銘柄	31社	0社

● 運用状況(コモンズ30マザーファンドについての記載となります)

◎10月のファンド月間リターンとその要因

10月のマザーファンドの月間リターンは、10.39%の下落、当ファンドの月間リターンは9.87%の下落となりました。銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「東京エレクトロン(+0.48%)」、「SMC(▲0.58%)」、「ベネッセHD(▲2.78%)」となりました。東京エレクトロンは、株価指標面の割安感と、半導体部品メーカーの決算で先行き好調な見通しが発表されたことがポジティブに働いています。SMCは、中国経済の減速はリスク要因ですが、米国経済の好調や、円安の継続による収益拡大期待が注目されました。ベネッセHDは、海外経済の動向に大きく影響されない点が、相対的に株価下落率が小幅にとどまった背景と思われる。下位3銘柄は、「マキタ(▲31.37%)」、「旭化成(▲21.24%)」、「シスメックス(▲18.98%)」となりました。マキタは、海外景気の不透明感に加え、第2四半期決算が失望視されました。旭化成は、化学品や電子部品を中心とした収益拡大の勢いが今後弱まってくることが懸念されています。シスメックスは、海外売上高比率が8割強と高いことから海外景気の不透明感が嫌気されています。

シニア・アナリスト 上野 武昭

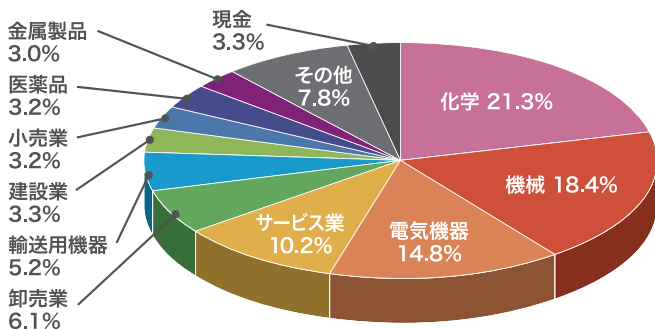
◎運用責任者メッセージ

10月の内外金融市場は、今年の2月に見られたような世界的な株安となりました。月初こそ今年の高値をとる場面があったものの、その後は米国長期金利の上昇や米中貿易摩擦懸念の高まり、さらにはイタリアの財政問題や英国ブレグジット問題など複合的な要因が重なっての世界同時株安となりました。特に日本株を含めたアジア株式は大きな下落となりました。国内株式市場でもTOPIX(東証一部株価指数)、日経平均株価ともに9%を超える下落となりました。特に中国経済の減速懸念から、日本の主力産業の業績に対する不安が高まる結果となりました。当ファンドは海外売上高比率の高い企業が多く組み込まれていることもあり、一時的と判断していますが大きな下落となりました。組入銘柄30社中29社が月間騰落率でマイナスとなる極めて珍しい現象となりました。折しも企業の間決算の発表が始まるタイミングとなりましたが、当ファンドの投資先企業は、貿易摩擦など事業環境を取り巻く大きな変化に対してもしっかりと対応しはじめています。こうした企業は、外部環境の変化を見極めたうえで時間をかけずに体制を整備し、再び、持続的な成長のトレンドに回帰していくものと考えています。引き続き、当ファンドにご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

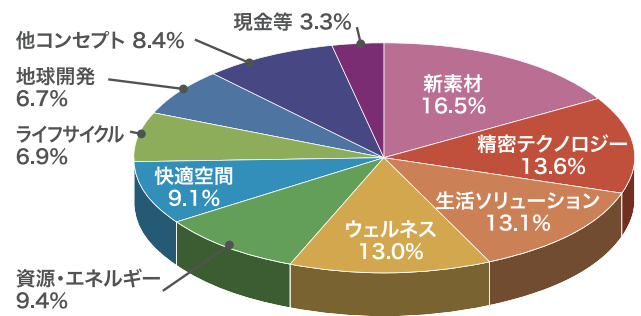
● コモンズ30マザーファンドの業種別構成比と未来コンセプト別構成比

◎業種別構成比



◎未来コンセプト別構成比

(2018年10月31日付)



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

● 組入上位10銘柄(静岡銀行株式を除く)

(2018年10月31日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要	組入比率
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	4.0%
6856	堀場製作所	精密テクノロジー	「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大	4.0%
4063	信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.8%
6301	コマツ	地球開発	世界のインフラを作る日本のモノづくり力&IT力	3.8%
2371	カカクコム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける	3.7%
4911	資生堂	ウェルネス	銀座も、アジアも、美しく	3.7%
6869	シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー	3.7%
6988	日東電工	新素材	柔軟変化し、持続成長が続くグローバルエリアニッチトップ	3.6%
8113	ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.6%
3407	旭化成	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業転換を続ける伝統企業	3.5%

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。
 「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

● 新規組入投資先

なし

● 今月のピック!

10月はマキタの株価が▲31.37%と大幅に下落しました。海外景気の不透明感や第2四半期(7-9月期)の低調な業績が背景にあるとみられます。増益期待の高かった第2四半期の業績は、売上高で前年同期比2%増、営業利益で同4%減益となりました。売上高の伸びが鈍化するなか、原材料費上昇や園芸工具の拡販に向けた先行投資費用増、などが響いたとみられます。同社は、住宅や建築現場で使われる電動工具を主力に、園芸工具にも力を入れています。欧州を中心に海外売上高比率が8割程度と高いグローバル企業です。電動工具や園芸工具の自社製品を、エンジン式からリチウムイオン電池式に置き換え、作業現場から電源コード、排ガス、燃料、騒音、振動、集塵を無くす(減らす)ことに地道に取り組んでいます。新製品投入を続け、人や環境に優しい経営がモットーです。中長期的な成長を期待しています。

シニア・アナリスト 上野 武昭

● こどもトラスト

10月28日はコモンズジュニアの日

「みんなで新しい命を祝福し、みんなで育てていける社会を」。

そんな未来をしっかりとみなさんと共につuckingいきたい、それはコモンズ投信の大きな願いのひとつです。コモンズ投信のお客さまは、6人に1人が未成年(こどもトラスト)。今年度からは、「コモンズBabyプロジェクト」もスタートさせ、その一環としてお子さまの豊かな未来と資産づくりを応援するプログラムをご用意しています。
(<https://www.common30.jp/fund30/pdf/baby-chirashi-n.pdf>)

そして、10月28日を「ジュニアの日」として、子育て世代とこどもたちを応援しています。その「ジュニアの日」にちなみ、今年度コモンズSEEDCap応援先の小澤



小澤いぶきさん(第10回社会起業家フォーラムにて)

さんからメッセージをいただきました。「子どもたちの痛みや声が届かず、誰にも頼れず、優しいつながりをもたず、安心できる関係性を知らない。そんな孤立が生まれ続ける不信に満ちた明日よりも、子どもたちの周りにたくさんの優しいつながりがあり、自分の存在を肯定され、寛容な関係性を通して社会と繋がっている。そんな人の想像力から生まれる優しい未来を創りたくて、PIECESでは、子どもたちの周りの分断が滑らかになり、寛容さが生まれていくようなつながり作りをしています。

誰もが持つ想像力により分断がつながり、子どもの生きる未来に平和が訪れると信じて活動しています。想像力の羽を一緒に広げ、すぐ隣にいるかもしれない、一人で生きているかもしれないあの子にも、優しいつながりが生まれる明日を作っていけたら嬉しいです。You are a piece of peace.]

さらに、昨年度SEEDCap応援先である一般社団法人more trees事務局長水谷伸吉さんからもメッセージを頂戴しています。ぜひこちらのブログをご覧ください。

https://park.common30.jp/2018/10/blog-post_54.html

マーケティング部 馬越 裕子

● ちょっといい話

【顔が見える運用とは】

秋の気配も深まってきました。私は、特定の農家や酒蔵から直接、野菜や果物、そしてお酒を購入しています。年に数回、酒蔵にも訪問しお酒を購入したり。もちろん、産地から直接購入するのでとても美味しいのですが、合わせて現地で今年の天候で苦労された話や特に美味しく出来た背景などを伺うのがとても嬉しい瞬間です。コモンズ投信も、生産者から直接購入できる金融版の直販スタイルから始まりました。自分たちが丁寧に育てている商品を、直接お客さまにも届けたいと思ったからです。この直販スタイルは、通常の運用会社では出来ない「お客さまの声」を直接伺うことが出来ます。「将来の年金資産を作りたい、こどもの教育資金を作りたい」、「長期的に成長が期待できる企業や環境問題や社会問題の解決に取り組む企業を応援したい」などのさまざまな声を伺えます。そして、それを当社の業務に反映させていくことで、生活者に身近な金融サービスの実現を目指しています。そして、静岡銀行さまはじめ、こうした取り組みに共感いただく金融機関も少しずつ増えてきて当社の商品の取り扱いをお願いしています。

運用部のアナリスト(企業調査・分析の専門家)チームもお客さま向けにセミナーも開催します。運用会社のアナリストが直接、投資信託を購入しているお客さまに説明する機会是一般的にはありませんが、このセミナーは、まさに、お客さまに商品の作り手が、どんな素材を仕入れるのか、日ごとの目利きの仕方を語るようなセミナーです。こうした機会では、アナリスト側もお客さまの想いを感じることが出来ます。同じお金を運用するにしても、金額表示しか分からずに運用するのと、お客さまの想いを感じて運用するのでは真剣さも自ずと違ってくると思っています。企業を訪問し企業側に質問するときも迫力が出てくるはず。10月、相場は荒れましたが、コモンズ投信の運用チームはお客さまの力も借りての目利き力に自信を持っています。

引き続き、ご期待ください。



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長 伊井 哲朗

● コモンズ30+しずぎんファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま(受益者)には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

価格変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動リスクおよび カントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。

● その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

● 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○	
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	○			

● コモンズ30+しずぎんファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

● お申込みメモ

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご確認くださいのうえ、ご自身の判断でお申込下さい。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■ コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)

03-3221-8730

■ ウェブサイト

<https://www.common30.jp/>